



新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別なご高配を賜り、まことに有難く厚く御礼申し上げます。新年を迎えて気持ちを新たに、皆様に満足いただける住まいづくりに邁進していきたいと思いますので、より一層のご支援を賜りますよう社員一同心よりお願い申し上げます。

シンエイ工営（株） 社長、社員一同

人と地球上 やさしい和紙

（第1回）

先月号までは工的な床材についてご紹介しましたが、今月号からは、障子やインテリアなどに利用される「紙」について特集します。人と地球上にやさしい「紙」についてご紹介します。



「紙」の種類について



◇和紙・・・柔らかい手触りで表裏の区別がつきにくい。繊細かつ優美、張りがあり、丈夫で破れにくいのが和紙の魅力です。やや黄ばんで見えますが、時が経つにつれて白さを増します。強いてマイナス面を言えば、水ぬれに弱い事。

◇洋紙・・・指を切る事があるくらい、軽い手触りで、表がつるつとしていて裏がざらつとしているのですぐに洋紙である事が分かります。破れやすい代わりに水ぬれには比較的強い。印刷などの加工もしやすいのが特長です。

原料は主に木材繊維のパルプ。製法はすべて機械漉き。印刷インクの滲みを防ぐサイズ剤、表面を滑らかにして透けるのを防ぐ塗料、紙力増強剤などが使われます。繊維の使われ方もかつての機械パルプから、現在は薬品そりによる化学パルプが主流です。パルプはもともと褐色なので、そのままなら紙袋に見られる茶色い紙になります。白い紙は次亜塩素酸ナトリウムなどで漂白しています。ほとんどの洋紙は薬品漬けです。人にも地球上にも優しくはないようです。

シンちゃん
@
お料理

もうすぐバレンタイン！ということで 簡単！トリュフ

【材料】

板チョコ(ミルクorホワイトorビター)	200g
生クリーム(牛乳でも)	100g
ココア(ホワイトの場合、粉砂糖)	適量



- まず、板チョコを溶かしやするように細かく刻んでおきます。
- 生クリームを鍋で沸騰直前まで煮つめます。
- 煮つめたら火からおろし、(1)で用意したチョコを入れて溶かします。(溶けきれなければ湯煎で。)
- (3)を冷まします。冷めたら1口サイズに分けて冷蔵庫で冷やします。
- (4) (4)を手で丸めてココアを付けたら出来上がり(*'▽')

ちょっと役立つ

the 雑学王

今月のテーマ ~The theme of this month~

咳や痰が続くときは「結核」の可能性も

風邪をひく人が多くなる季節ですが、風邪と間違えやすい病気の一つに「結核(けっかく)」があります。とくに咳や痰がいつまでも続く場合には要注意。風邪薬などで一時的に症状が軽くなってしまっても、また咳や痰をくり返す場合には、結核を疑ってみましょう。一般に結核は、医療が発達し、生活水準も高い先進国では患者数の少ない病気です。

結核は、結核菌が体内の臓器などに感染し、増殖することによって引き起こされる病気です。もっとも多くみられるのが、肺への感染(肺結核)です。肺の場合、結核菌が増殖すると肺の組織に炎症が生じ、その範囲が次第に広がっていきます。その過程で咳や痰が出るので、結核の早期発見には、この2つの症状が重要なサインとなります。もし、咳や痰の症状が2週間以上続いたら注意が必要です(※2)。初期の症状を放置していると、肺の組織が次第に侵食されて空洞化が進み、呼吸機能がどんどん低下します。また、結核菌がほかの臓器(腎臓、脊椎、腸など)に感染する場合もあります。その結果、咳に加えて血痰や息苦しさ、強い倦怠感、体重の急激な減少など、さまざまな症状がみられるようになります。さらに重症化すると、深刻な呼吸困難におちいったり、ほかの臓器が機能しなくなったりし、生命が危険な状態になり

ます。しかしその一方で、薬(抗結核薬)による治療効果が高く、治療方法も確立されていて、きちんと治療すれば通常の生活に戻ることができる病気だけに、重症化する前に受診し早期発見をすることが大切です(※3)。結核菌を完全に退治するには、半年以上の治療期間が必要となります。治療中に自分の判断で薬の服用をやめると、結核菌が耐性を獲得して症状がぶり返し、薬が効かなくなり、治療が難しくなる恐れも出てきます。もし結核と診断されたら、医師の指示を守り、辛抱強く治療にあたりましょう。

(※2)咳と痰は重要なサインですが、人によっては初期には痰があまり出ないこともあります。その場合でも、咳が2週間以上続くときは注意が必要です。

(※3)結核の検査には、感染を確認する検査(ツベルクリン反応など)、発症を調べる検査(胸部X線検査)、菌の種類などを特定する検査(喀痰検査)などがあります。また、治療法としては現在、イソニアジドやリファンビシンなどの抗結核薬を複数(4種類程度)併用する方法が一般的です。

こんげつの
イチオシ！

もうすぐバレンタイン！ということで・・・

バレンタインイベント特集

今年もやってきました。バレンタインの時期ですね！！若い方向けに国内外の有名ブランドショコラを一堂に集めた日本最大級のチョコレートの祭典を、そしてシニアの方向けのバレンタインイベントをそれぞれご紹介します。

アムール・デュ・ショコラ(名古屋高島屋)

国内外の有名ブランドショコラ、およそ150ブランドを一堂に集めた日本最大級のチョコレートの祭典を開催！！今年も会場でしか買えない“ジェイアール名古屋タカシマヤオリジナル”的チョコレートを豊富にご用意いたします。

【開催場所】JR名古屋駅 高島屋10F 催会場

【開催期間】2012年1月25日(水)～2月14日(火)

※最終日は6時30分閉場



シニア・バレンタイン100(明治村)

明治村ではバレンタインデーにあわせ、年齢の合計が100歳以上のカップル(男女)の入村料金が半額となります。さらに、明治ミルクチョコレートもプレゼントされます。期間中の土日と祝日には「バレンタイン・コンサート」が行われます。

【開催場所】

明治村(愛知県犬山市)

【開催期間】

2012年2月1日～14日

バレンタイン・コンサート

4日、5日、11日、12日

(各日13:00～、14:30～)

【イベント料】無料 ※入村料が必要

【お問合せ先】博物館明治村 0568-67-0314



「我が家のお熱費」

FPの家に住みだしてから、早いもので1年になりました。夏は1階のエアコン1台と2階の寝室のエアコン1台で過ごし、冬は1階にエアコン1台、寝室にはエアコンはあれどもつけなくとも1階の暖気が2階に上がるため、それはほど寒くなく布団に入れます。そのため、冬は1台で快適に過ごせています。特に冬はエアコン1台で全部の部屋が暖かくなるのはFPにして良かったと思います。ところが、逆に寒い部屋が無いので、果物や野菜類は冷蔵庫に入りきらず、外に出しておくと傷みやすいのが困ります。FPは高断熱の家という事で他の家より光熱費が下がるのではないかと思い調べてみました。ちょうど1年が経ち、光熱費が前回住んでいたアパートからどのように変化したかを計算してみました。

アパートに住んでいた引越す前の3年間の光熱費の平均は、186,000円／年。

FPに住んでからの光熱費(オール電化)は、120,000円／年。

(極力節電には心がけていますが、つけっぱなしとかはよくあります…。)

冬は奥さん・娘は夏 冬が弱く、朝から晩までエアコンがついていました。)

$186,000 - 120,000 = 66,000$ 円の光熱費削減。

FPの家だから光熱費が下がったのかが気になったため、ネットでいろいろと調べてみたところ、中部電力のHPより、オール電化での光熱費のモデルケースでは、144,800円／年。

同じオール電化でも $144,800 - 120,000 = 24,800$ 円の光熱費削減。

やはりFPの家効果?なのかわかりませんがFPのほうが他の家に比べたら電気代が安くなると感じました。

「久しぶりに会う友達との会話から」

久しぶりに会う近所の方との挨拶から…、「朝、冷えたね。今季一番の冷えらしいよ」と言われたが、私には「…?」。どう返事していいのか、「台所は10℃だったから、すぐストーブ付けたの。動くとすぐに暑くなるから20℃に設定しているの」と話すが…。「う、家も20℃にしてあるの。1日中快適なの…」と話したが、私が「大きい家」、「いい家に住んでいる」と思っている彼女にどこまでFPの家の事を知ってもらい、会話をするか?…また、それ以上に話す必要はあるのか??話することで自慢げに聞こえてもいけないので…、と思い口を抓むんてしまう。「私の家はFPの家だから」と説明すると長くなるので、ただ相手に合わす様にしている。

この時期、冬の様子の会話から、「寒くて、布団から離れづらかった」「今日は特に寒かったよね」「着替えるのもおっくうになってしまいよね」と聞くことが多いが、我が家にはそれは全く無いので返事に困る。FPの家を知っている人は、「いいよね、貴女の家はFPだから」と必ず付け加えてくれる。FPの家に住んでいる同士の会話では、「幸せだよね、本当に快適ね」と話す事があり、話していく幸せを感じる事ばかり。…数年前住んでいた古い家の様子で、廊下に出ると「寒い、寒い」と言ってドアを閉め他の部屋へ。少しでも戸が開いていようものなら、"さむ~い"、ピシャーと戸を閉められた事、トイレや風呂に行くのがおっくうになったり、「すぐに閉めてよ!」と相手に起こった事もあった等、色々な話で盛り上がってしまう。思い出すと、結露していくカーテンが濡れてしまったり、隙間風で部屋がちょっと暖まらなかったりと、古い家の事を挙げるとキリがない。

俳
句
の
世
界

夢を追う
た
か

諸事新たにと氏様へお参りしてもう一月も半ばを過ぎた。
俳句に「日却伸ぶ」と云う春の季語がある。

確かにこのところ夕暮が伸びた。この寒さの中、少しづつ
春を感じるのは俳句をやっているおかげであろう。

我が家の中庭に十年ほど前に植えた「ろう梅」が今咲きほこつ
ている。この枯野の時季に透けるような花が次々と咲き甘い
香りにも心がなごむ。

冬月を詠むのは秋だが、澄んだ冬空の月も格別だ。

毎月の満月には、犬を連れて、下駄を鳴らしながらあたりの
畠道を歩きその畠の持ち主を想像するのも楽しい。
ネギの畠が月光に照り美しい濃尾の夜景である。

(二) ろう梅や あしたの苔 今日の花
(つぼみ)
(二) 冬満月 用も無けれど 下駄を履く

イベント情報

宿泊体験も受付中!!

FPの家体験訪問 →

OB施主さま宅を直接見てみよう!!

すでに多くの方が「FPの家」にお住まいです。OB施主さま宅を訪問して、

直接住み心地を体験してみませんか?

見て!触れて!!工場見学会

次回の開催日時は
2月12日(日)10:30~です。

・FPの家って? ・断熱性は? ・耐久性は? ・光熱費は?

・気密性は? ・気密は良いけど換気はどうするの?

⇒ その答えは工場見学会で見つけてください!!

会場はFP岐阜工場(関ヶ原)です。送迎も可能です。ぜひご参加ください!!

お問い合わせは「シンエイ工営」まで! TEL 0568-68-1760

ふあみり～コンサートの開催

来年の平成24年2月5日に、今回で19回目となる「ふあみり～コンサート」を開催
します。今回はグランドハープの演奏です。皆様ぜひお気軽にご参加ください!
詳しくはシンエイ工営(TEL 0568-68-1760)までお問い合わせください。

一

宮市玉ノ井の新築住宅で完成見学会を開催！

一宮市木曽川町玉ノ井の新築現場で、12月17日（土）、18日（日）の2日間にわたって完成見学会を開催しました！！

見学会当日は、寒い中たくさんの方々にご来場いただきまして、誠にありがとうございました。

両日とも非常に寒い日でしたが、そこはFPの家！！自慢の高断熱・高気密を發揮する絶好のチャンスとばかりに、室内温度を20°Cに設定し皆様をお出迎えしました！！



FPの家の最大の特徴は、注文住宅ならではの開放感のある空間を設計できる事！そして優れた断熱性や気密性により家中の温度差が無い事です！当日の室内の温度差は最大で3°Cでしたが、来場された皆さんは、部屋の中の暖かさにおどろいてみました！冒頭にも書いたとおり、設定温度は20°Cです！FPの家がいかにエコな住宅かということを証明できました！

また、それ以外にも断熱性・遮音性に優れた樹脂サッシ、遮熱ペアガラスや、24時間換気システムなど、結露や湿気が無く、寒い冬や暑い夏を快適に過ごすための工夫について皆様に説明させていただきました。

ご来場いただいた方々にも、FPの家の魅力について充分に理解頂けたと実感しております！！



また、それ以上に説得力があるのは、実際にFPの家にお住まいになっている0B施主様宅を訪問して頂く事です！！今回の新築現場からすぐ近くに、以前弊社で施工させて頂いた0B施主様宅があります。ありがたい事に、その0B施主様にご協力いただき、来場いただいた方の訪問を快く引き受けたと頂きました。結露の事、冬のドアの開け閉め、夏の西陽対策、エアコンの事、また電気代の事、暮らし方の工夫、家づくりの経緯、こだわり等、実際に住まわれた方にしか分からない細かな事まで懇切丁寧に説明して頂き、来場者の方からは、「実際に住んでいるお宅は生活感があり、とても参考になりました」という感想まで頂きました。

来場者の方にFPの家の機能性や住み心地を心から納得して頂く事が出来て、施工者としてこれほどの満足感はありません。これもひとえにご協力いただいた施主様、0B施主様、そしてFPの家に興味を持ってご来場いただいた皆様方のおかげと感じております。本当に有難うございました。

今後もより一層皆様に満足いただける家づくりを目指してシンエイ工営社長、社員一同がんばっていきたいと思います。FPの家にご興味のある方、家づくりを検討されている方はぜひシンエイ工営までご連絡ください。きっと皆様に満足頂ける家づくりをさせて頂きます。

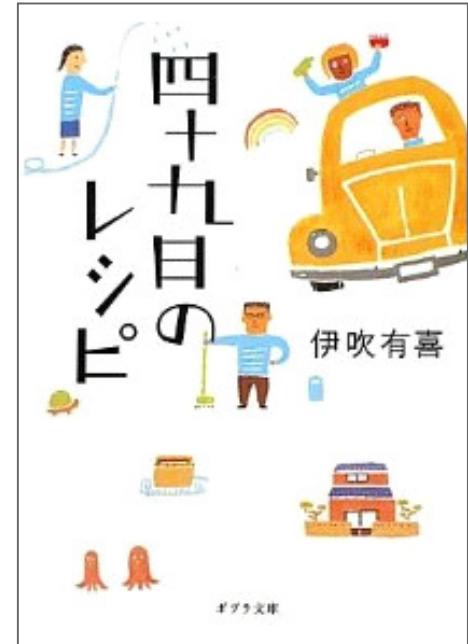
今回は伊吹有喜さんの「四十九日のレシピ」です。昨年の2月ごろにNHKでドラマ化されていたので、ご存知の方も多いかと思います。僕はドラマは見ていませんでしたが、ドラマの予告編やタイトルを覚えていて興味があったので読んでみました。結果・・・めちゃめちゃ泣けました・・・。自分の周りには感謝するべき人がたくさんいること、そして素直にその気持ちを伝える大切さを感じました。(実際はなかなかできませんけど・・・)そんな素敵なお本である「四十九日のレシピ」をご紹介します。

育ての母・乙美が亡くなつて二週間後、百合子は実家に戻つて来た。妻を亡くして生きる気力を失つた父・良平を気づかつての里帰り…ではなく、夫・浩之との離婚を決意しての帰郷であった。ところが百合子が家に戻つてみると、井本と名乗る若い女が家に上がりこんでいた。井本は生前乙美に頼まれたらしく、四十九日まで家事やら何やらを手伝うと言う。さらに四十九日には、しんみりとした法要ではなく参列したみんなが楽しめる大宴会をするのが乙美の希望だと百合子たちに伝えた。最初は反対していた父と娘であったが、乙美が書き残した「レシピ」の存在を知り、次第に四十九日に大宴会をやろうと思いはじめる…。そして、手伝いに来た日系ブラジル人の「ハルオ」を加えた4人で乙美の残したレシピを実践し、大宴会を準備するなかで、父良平と娘百合子が次第に生きる気力を取り戻していく…。そんなストーリーとなっています。

良平と百合子に対してひたすら尽くした乙美の健気さがたまらなく切なくなりました。そしてそんな乙美に一つも感謝の気持ちを表現できなかつた事を後悔し続ける良平と百合子にもまた切なさを感じました。でもそんな親子が再び笑つて生きていくようになる。「レシピ=処方箋」。まさに乙美の残した「四十九日レシピ」は、傷心の親子にとっての人生の処方箋だったわけです。

そして物語の最後に感動的な大宴会。乙美の明るい笑顔に彩られた人生をまとめた年表が、四十九日に参列した人によってどんどん書き綴られていき、やがて余白の多かつた年表が乙美との思い出によって埋められていく。そして大宴会が終わつた後、4人がそれぞれ次の人生へと旅立つていく。そんな感動シーンが盛りだくさんで、涙を拭う暇もありませんでした。

親や恋人、兄弟、自分を支えてくれる周りの人…。そんな人たちとの何気ない暮らしを幸せに感じる。そして自分と関わる全ての人に素直に感謝したくなる。そんな気持ちにさせてくれる名作です。ぜひご一読を。



築

お客様の思いが私達の思い

それが地域に根差した工務店の役割と考えます。そして、そのための知恵と労力を惜しまない事、それが私たちシンエイ工営の「信条」です。



お客様の思いを次の世代へ

家とはその快適さを保ちながら次の世代へ受け継がれるもの。

あなたの思いを子や孫へ。そんな家づくりに自信があります。

リフォーム